

## 3次元調整蝶番 (NSW-3D) 取付施工手順

**扉加工図** (枠の加工は不要です)  
使用ルーター:  $\phi 12$

注) イラストは右 (R) 用の強込です。左 (L) 用は勝手違いとなります。

**調整方向**

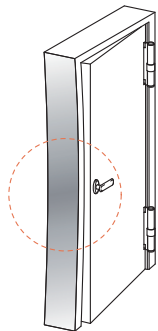
上下  
前後  
左右

**調整部**

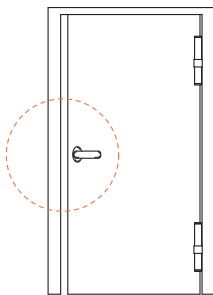
**調整時の注意事項**

- 調整時には必ず固定ネジ2箇所 (A) をゆるめてからおこなってください。
- 固定ネジをゆるめる際は2回転以内にしてください。
- 固定ネジを締める前にaとb(上図)の各スキマが平行になっているか必ず確認して下さい。ゆがんだままご使用になりますとシャフトに異常な力が加わり破損の原因となります。
- 各調整ネジを調整量以上回さないようにしてください。回し過ぎると破損の原因となります。
- 取付ビスは調整時にはゆるめないようにしてください。
- 電動ドライバーは絶対に使用しないでください。

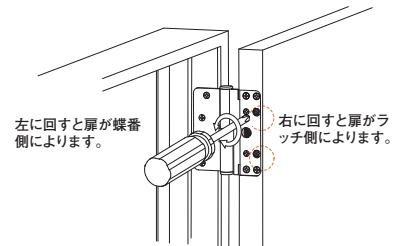
枠に反りがあり扉が閉まらない。



扉と枠の隙間が大きい。

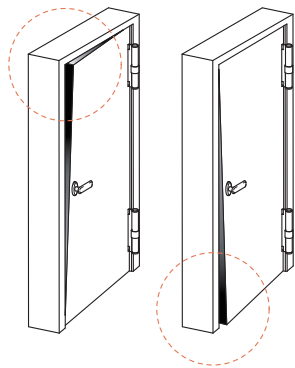


### 左右調整

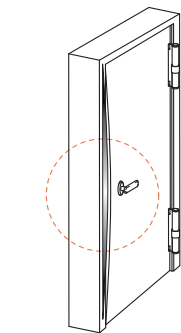


固定ネジ2箇所 (A) をゆるめてから①の左右調整ネジにて調整して下さい。調整後は必ず固定ネジ2箇所 (A) を締めてください。

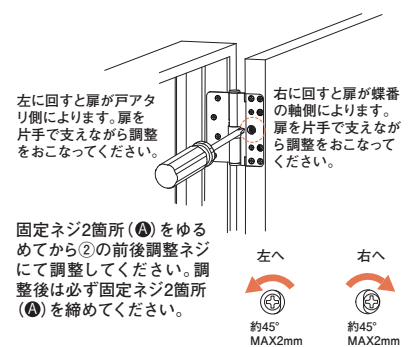
扉の取手側上部または下部が枠からはみ出す。



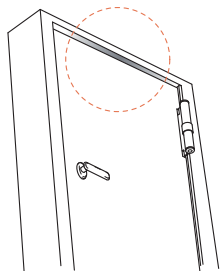
扉が反っていてきちんと閉まらない。



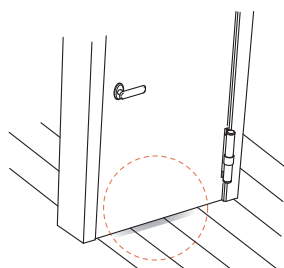
### 前後調整



扉上部が上枠にこする。



扉下部が床にこする。



### 上下調整

